

『RADIO—AM神戸69時間震災報道の記録』リーディング上演

ラジオ関西(AM神戸)震災報道記録班編著、長征社、2002年

the Association for
Studies of Culture
and Representation

第13回大会プログラム



しゃべりましょうか…。 はい…。

企画・構成 | 富田大介
演出 | 伊藤拓
音響 | 佐藤武紀
出演 | 稲津秀樹、岡野瑞樹、岡元ひかる、金子リチャード、富田大介、秦詩子、古川友紀、本多弘典、山崎義史、吉水佑奈
主催 | 表象文化論学会、神戸大学大学院人文学研究科芸術学研究室
共催 | 大阪大学総合学術博物館「記憶の劇場」TELESOPHIAプロジェクト
協力 | 追手門学院大学社会学部

1995年1月17日午前6時
雑音まじりの電波で放送がはじまった。
大災害のただなかにあった放送局、AM神戸が伝えつづけた震災報道の記録。

(書籍『RADIO—AM神戸69時間震災報道の記録』帯文より抜粋)

入場無料・事前予約不要

2018年7月7日[土] 17時開演 場所 | 神戸大学百年記念館

表象文化論 文学会

シンポジウム

フアツ ション 批評は 可能か

盧田裕史 (京都精華大学)
平芳裕子 (神戸大学)
牧口千夏 (京都国立近代美術館)
三浦哲哉 (青山学院大学)
司会 | 門林岳史 (関西大学)

『RADIO
—AM神戸
69時間
震災報道
の記録』
リーディング上演

企画・構成 | 富田大介
演出 | 伊藤拓 音響 | 佐藤武紀

場所 | 神戸大学六甲台第2キャンパス
(文理農学部キャンパス/阪急神戸線六甲駅より徒歩15分程度)
会費 | 7日は無料、8日は非会員のみ1000円 事前予約不要

2018
7.7sat
7.8sun

表象文化論学会第13回大会プログラム

7.7〔土〕

場所 | 神戸大学六甲台第2キャンパス
会費 | 無料 ※事前予約不要

13:30-16:30

シンポジウム

ファッション批評は可能か？

場所 | 瀧川記念学術交流会館2階 大会議室

蘆田裕史 (京都精華大学)

平芳裕子 (神戸大学)

牧口千夏 (京都国立近代美術館)

三浦哲哉 (青山学院大学)

司会 | **門林岳史** (関西大学)

衣類雑誌『VOGUE』のファッション批評

20世紀末に始まるファッション研究の興隆とともに、デザイナー論、作品解釈、流行分析を中心とするファッション批評の試みが盛んになった。誰もが関わるファッションを同一の研究対象として取り上げ、多様な方法論と領域横断的なアプローチを包摂するファッション研究はしかしながら、いまだ人文科学において独自の学術分野を成すほどの強度を持つにはいたっていない。近年では美術館においてファッション展が頻繁に開催され、ファッションの文化的価値・社会的意義の生成に多大な役割を果たしている。ところが芸術文化としてのファッションの存在感が増す一方で、ファッションをとりまくアカデミックな環境には閉塞感が漂っている。デザイナーの創造神話、ブランド企業の資本力を前にして、ファッション批評はどこまでクリティカルな言説を展開することができるのか？　そして巨大資本による産業システム、作家主義的価値観、マーケティングとクリエイティビティの関係、これらファッションをめぐる言説が抱える問題は、映画批評／研究が対峙してきた問題と似通ってはいないだろうか。ファッション批評／研究の困難と可能性を、映画批評／研究の関係性からも照射しつつ、現代のメディア環境における文化産業と批評の実践・研究の遂行をとりまく諸問題を討議する。
はたして、ファッション批評は可能なのか？

17:00-18:30

パフォーマンス

『RADIO AM神戸69時間

震災報道の記録』リーディング上演

場所 | 神戸大学百年記念館 (六甲ホール)

企画・構成 | **富田大介**

演出 | **伊藤拓**

音響 | **佐藤武紀**

共催 | 大阪大学総合学術博物館「記憶の劇場」TELESOPHIAプロジェクト

協力 | 追手門学院大学社会学部

19:00-21:00

学会賞授与式および懇親会 (会員および同伴者のみ)

場所 | 瀧川記念学術交流会館1階 食堂

7.8〔日〕

場所 | 神戸大学六甲台第2キャンパス

会費 | 会員：無料　非会員：1,000円　※事前予約不要

10:00-12:00 研究発表

10:00-12:00

研究発表 | 午前

パネル | 01

02

パネル | **01** B135

批判的京都学派の技術論

——その現代的含意と可能性

翻訳の生と死 —— 戸坂潤の「技術的精神」

星野太 (金沢美術工芸大学)

技術と身体の内と外 —— 木村素衛を再読する

横山太郎 (跡見学園女子大学)

物質 - 機械の歴史存在論 —— 下村寅太郎哲学の生成

樽沼範久 (横浜国立大学)

コメンテーター | **檜垣立哉** (大阪大学)　司会 | **横山太郎** (跡見学園女子大学)

03

企画パネル B132

『RADIO AM神戸69時間震災報道の記録』リーディング上演をめぐるって

石田圭子 (神戸大学)　**稲津秀樹** (鳥取大学)　**江口正登** (立教大学)

富田大介 (上演企画／追手門学院大学)　**伊藤拓** (上演演出)

司会 | **門林岳史** (関西大学)

12:00-12:45 総会

12:00-12:45

総会 (会員のみ)

14:00-16:00 研究発表

14:00-16:00

研究発表

パネル | 02

パネル | **02** B231

ラジオという劇場 —— ラジオ全盛期における語りの諸相

「一人称単数」の語りという実験 —— オーソン・ウェルズのラジオ・ドラマについて **川崎佳哉** (早稲田大学)

ミュージカルの劇作法とラジオの関係

——『ファン・ウイズ・ザ・レビューーズ』における語りと歌の機能分析

辻佐保子 (早稲田大学坪内博士記念演劇博物館)

ラジオ研究の可能性 —— ライブ性と物語世界の構築をめぐるって

仁井田千絵 (早稲田大学)

コメンテーター | **川島健** (同志社大学)　司会 | **仁井田千絵** (早稲田大学)

03

パネル | **03** B132

建築のメディウムとフレーム

世界解釈、世界構築としての建築の図的表現

—— J. -N. -L.デュラン『比較建築図集』を中心に

小澤京子 (和洋女子大学)

負性化・宙吊り・変形 —— 建築家藤井博巳の建築ドローイング

戸田穰 (金沢工業大学)

拡張する平面性・トランスメディア —— コンスタントのニューバビロン

南後由和 (明治大学／デルフト工科大学)

コメンテーター | **後藤武** (後藤武建築設計事務所)　司会 | **桑田光平** (東京大学)

04

パネル | **04** B135

映像における空間 —— 意識されず当然そこに

あったものとされる空間の、その生起をめぐるって

キャラクターのいる場所 —— 音楽と空間について

長田祥一 (城西大学付属城西中学高等学校)

黒が色として見せる奥行きについて

浦野歩 (一橋大学)

字幕／陽光のモーメント

——『マルメロの陽光』における字幕とホワイトアウトの係わりを中心に

下山田周平 (一橋大学)

コメンテーター | **阿部修登** (一橋大学)　司会 | **武村知子** (一橋大学)

05

16:30-18:30 場所 | 人文学研究科B棟

研究発表

06

パネル | **05** B135

20世紀西洋の人形・模像・分身

——モダニズム芸術における〈肖像〉の諸相

オスカー・ココシユカのアルマ・マラー人形

——肖像画との関連からの一考察

古川真宏 (京都造形芸術大学)

完全な個性 —— パレエ『木彫りの王子』における分身としての「人形」の役割

岡本佳子 (東京大学)

クロソウスキーにおけるロベルト像

須田永遠 (東京大学)

コメンテーター | **香川檀** (武蔵大学)　司会 | **鯖江秀樹** (京都精華大学)

07

書評パネル B132

串田純一『ハイデガーと生き物の問題』

植原亮 (関西大学)　**長坂真澄** (群馬県立女子大学)　**串田純一** (早稲田大学)

司会 | **千葉雅也** (立命館大学)

08

*プログラムは予告なく変更されることがあります。詳細及び最新情報は表象文化論学会ホームページ (http://www.repre.org/)をご覧ください。

09

お問い合わせ先 | 表象文化論学会第13回大会実行委員会
〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1
東京大学総合文化研究科表象文化論研究室内
FAX 03-5454-4336 E-mail conference@repre.org
URL http://www.repre.org/